

きりすて 切り上げ・切り捨てを使って

 ひょうじゆん
標準 ③

- ① 百の位までのがい数にします。切り上げたとき、^{きりすて}切り捨てたときの数を
書きましょう。

もとの数	380	1240	615	2709	999
切り上げ					
^{きりすて} 切り捨て					

- ② 380円のおかし、240円のジュース、315円のパンを買います。1000円
で足りるかどうかを、切り上げて見積もりましょう。

しき

こたえ

- ③ 620円の本、480円のノート、930円の絵の具を買います。合計が2000
円をこえるかどうかを、^{きりすて}切り捨てて見積もりましょう。

しき

こたえ

- ④ どちらで見積もるとよいですか。あてはまるほうに○をつけましょう。

持っているお金で足りるか知りたいとき

 多めに（切り上げ） 少なめに（^{きりすて}切り捨て）

目ひょうの金がかくをこえたか知りたいとき

 多めに（切り上げ） 少なめに（^{きりすて}切り捨て）